

学校法人 青池学園 若狭医療福祉専門学校 カリキュラム一覧表

法 令			科目	単位数	授業時間	時間/1単位	授業コマ数	授業形態	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	
基礎分野	科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解	14	科学的・論理的思考力を育て、人間性を磨き、自由で主体的な判断と行動する能力を培う。生命倫理、人の尊厳を幅広く理解する。 国際化及び情報化社会に対応できる能力を培う。 患者・利用者等との良好な人間関係の構築を目的に、人間関係論、コミュニケーション論等を学ぶ。	心理学	1	15	15	8	講義	●					
				倫理学	1	15	15	8	講義	●					
				物理学	2	30	15	15	講義						●
				健康管理学	2	30	15	15	講義	●					
				障害福祉論	2	30	15	15	講義		●				
				統計学	2	30	15	15	講義						●
				人間関係とコミュニケーション	2	30	15	15	講義・演習	●					
				コミュニケーション論	2	30	15	15	講義・演習	●					
小計	14		14	210				120	30					60	
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	12	人間の構造と機能及び心身の発達を系統だてて理解できる能力を培う。	解剖生理学Ⅰ	4	120	30	60	講義・演習	●	●				
				解剖生理学Ⅱ	4	120	30	60	講義	●	●				
				解剖生理学Ⅲ	4	120	30	60	講義	●	●				
				運動学	4	120	30	60	講義・演習		●				
				人間発達学	1	30	30	15	講義		●				
					17	510					180	330			
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	14	健康、疾病及び障害について、その予防と発症・治療、回復過程に関する知識を習得し、理解力、観察力、判断力を養うとともに、高度化する医療ニーズに対応するための栄養学、臨床薬学、画像診断学、救急救命医学等の基礎を学ぶ。	病理学概論	2	30	15	15	講義		●				
				臨床心理学	2	30	15	15	講義	●					
				整形外科Ⅰ	1	30	30	15	講義		●				
				整形外科Ⅱ	1	30	30	15	講義			●			
				内科学Ⅰ	1	30	30	15	講義		●				
				内科学Ⅱ	1	30	30	15	講義			●			
				神経内科学	2	60	30	30	講義			●			
				精神医学	1	30	30	15	講義						●
				小児科学	1	30	30	15	講義				●		
一般医学				1	30	30	15	講義					●		
薬理学	1	15	15	8	講義				●						
画像診断学	1	30	30	15	講義				●						
臨床栄養学	1	15	15	8	講義		●								
	16	390					30	105	195		30	30			
保健医療福祉とリハビリテーションの理念	4	国民の保健医療福祉の推進のために、リハビリテーションの理念（自立支援、就労支援等を含む。）、社会保障論、地域包括ケアシステムを理解し、理学療法士が果たすべき役割、多職種連携について学ぶ。 地域における関係諸機関との調整及び教育的役割を担う能力を培う。	リハビリテーション概論	1	30	30	15	講義	●						
			公衆衛生学	1	30	30	15	講義	●						
			社会保障論	1	15	15	8	講義						●	
			多職種連携	1	30	30	15	講義・演習				●			
				4	105					60		30		15	
小計	30		37	1005			270	435	225	0	30	45			
専門分野	基礎理学療法学	6	系統的な理学療法を構築できるよう、理学療法の過程に関して、必要な知識と技能を習得する。	理学療法概論Ⅰ	2	30	15	15	講義	●					
				理学療法概論Ⅱ	2	30	15	15	講義			●			
				臨床運動学	2	60	30	30	講義			●			
		6	120					30		90					
	理学療法管理学	2	医療保険制度、介護保険制度を理解し、職場管理、理学療法教育に必要な能力を培うとともに、職業倫理を高める態度を養う。	理学療法管理学	2	30	15	15	講義						●
					2	30								30	
	理学療法評価学	6	理学療法評価（画像情報の利用を含む。）についての知識と技術を習得する。	評価測定法Ⅰ	1	30	30	15	講義・演習	●					
				評価測定法Ⅱ	2	60	30	30	講義・演習		●				
				評価測定法Ⅲ	2	60	30	30	講義・演習			●			
				評価測定法演習Ⅰ	1	15	15	8	演習				●		
				評価測定法演習Ⅱ	1	15	15	8	演習					●	
					7	180					30	60	60	15	15
	理学療法治療学	20	保健医療福祉とリハビリテーションの観点から、疾患別、障害別理学療法の適用に関する知識と技術（吸痰等の吸引を含む。）を習得し、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力を培う。	運動療法	2	60	30	30	講義			●			
				物理療法	1	30	30	15	講義・演習				●		
				装具学	2	30	15	15	講義				●		
				義肢学	2	30	15	15	講義			●			
				日常生活活動	2	60	30	30	講義・演習		●				
				理学療法治療学Ⅰ	2	60	30	30	講義・演習				●		
理学療法治療学Ⅱ				2	60	30	30	講義・演習				●			
理学療法治療学Ⅲ				1	30	30	15	講義・演習				●			
理学療法治療学Ⅳ				2	60	30	30	講義・演習				●			
理学療法治療学Ⅴ				1	30	30	15	講義・演習				●			
理学療法治療学Ⅵ				1	30	30	15	講義・演習				●			
福祉住環境論				1	30	30	15	講義	●						
医療的ケア	1	30	30	15	講義・演習					●					
	20	540					30	60	90	330	30				
地域理学療法学	3	患者及び障碍児・者、高齢者の地域における生活を支援していくために必要な知識と技術を習得し、課題解決能力を培う。	地域理学療法論Ⅰ	2	30	15	15	講義・演習		●					
			地域理学療法論Ⅱ	1	30	30	15	講義・演習				●			
	3	60						30		30					
臨床実習	20	社会的ニーズの多様化に対応した臨床的観察力・分析力を養うとともに、治療計画・実践能力を身につける。各障害、各病期、各年齢層を偏りなく対応できる能力を培う。 また、チームの一員として連携の方法を習得し、責任と自覚を培う。	臨床実習Ⅰ	1	40	40		実習	●						
			臨床実習Ⅱ	4	180	45		実習				●			
			臨床実習Ⅲ・①	8	360	45		実習					●		
			臨床実習Ⅲ・②	8	360	45		実習					●		
			地域理学療法実習	1	40	40		実習					●		
				22	980					40			180	720	40
小計	57		60	1910			130	150	240	555	735	100			
指定規則合計	101	3120時間以上	111	3125			520	615	465	555	765	205			